

LEM学会発表一覧

(1981年6月～2015年3月)

【 *Lentinus Edodes Mycelia* 】

研究発表施設一覧

- 富山医科薬科大学→40
【(薬)→27、(薬・遺伝子)→2、(2外・薬)→7、(2外)→4】
- 野田食菌工業→36
- 東京大学→9【(農化)→6、(農化・林産)→3】
- 大阪市立大学→7【(医)→5、(3内・一生化)→1、(3内)→1】
- 産業医科大学→7
- 東北大学→5
- 浜の町病院→5
- 鹿児島大学→5
- 国立小倉病院→4
- 久留米大学→3
- 自治医科大学→2【(細菌)→1、(微)→1】
- 獨協医科大学→2
- 山口大学→2【(寄生体)→1、(医)→1】
- 国療宮崎病院→2
- 国療宮崎東病院→2
- 日本ケミカルリサーチ→2
- 湯川胃腸病院→2
- 東京逋信病院→1
- 若草第1病院→1
- 大阪社会医療センター→1
- 鹿児島生協病院→1
- 上市厚生病院内科→1
- 金沢大学産婦人科→1
- 恵寿総合病院産婦人科→1
- 筑波大学→1
- 城西大学→2

LEMの商品名は茸源です

1981年6月	日本薬学会北陸支部会 (富山)	* <u>椎茸菌糸体培養物の肝腫瘍形成と腹水肝癌の増殖に対する抑制効果</u> 菅野他、富山医薬大(薬)、野田食菌
1982年3月	日本薬学会第102年会 (大阪)	* <u>椎茸菌糸体培養物の抗癌性について—アルコール不溶画分 LAP-1, LAP-2の効果—</u> 菅野他、富山医薬大(薬)
1982年8月	第41回日本癌学会総会 (大阪)	* <u>椎茸菌糸体培養物のアルコール不溶画分 LAP-1, LAP-2の腹水肝癌細胞の増殖に対する抑制効果</u> 菅野他、富山医薬大(薬)
1983年4月	日本薬学会第103年会 (東京)	* <u>椎茸菌糸体培養物より得られたアルコール不溶画分 LAP-1の抗腫瘍性について</u> 菅野他、富山医薬大(薬)、野田食菌
1983年9月	第6回アジア太平洋癌学会 (仙台)	* Anticarcinogenic Actions of Water-soluble and Alcohol-insoluble Fractions from culture Medium of <i>Lentinus edodes</i> Mycelia. 菅野他、富山医薬大(薬)、野田食菌
1983年10月	第42回日本癌学会総会 (名古屋)	* <u>椎茸菌糸体培養基より得られるアルコール不溶画分 LAP-1の抗癌性について</u> 菅野他、富山医薬大(薬)、野田食菌 * <u>椎茸菌糸体培養物より得られた温水抽出物、LEMの抗腫瘍効果</u> 1報、 <u>AH60c 移植腫瘍に対する抑制効果について</u> 鈴木他、富山医薬大(2外、薬)
1983年10月	第21回日本癌治療学会総会 (名古屋)	* <u>椎茸菌糸体培養物の温水抽出物、LEMとそのアルコール不溶画分 LAPの抗腫瘍効果について</u> 鈴木他、富山医薬大(2外、薬)
1983年11月	第3回アジア、オセアニア 生化学学会 (タイ・バンコク)	* Anticarcinogenic Action of an Alcohol-insoluble Fraction (LAP-1) from culture Medium of Edible-Mushroom Mycelia (<i>Lentinus edodes</i>) 菅野他、富山医薬大(薬)、野田食菌
1984年3月	日本薬学会第104年会 (仙台)	* <u>椎茸菌糸体培養基の温水抽出物LEMより得られるキシロース多糖—蛋白質画分 LAP-1の抗癌性</u> 菅野他、富山医薬大(薬)、野田食菌
1984年9月	第12回国際消化器病学会 (ポルトガル)	* Treatment of Hepatitis B patient with <i>Lentinus edodes</i> Mycelia (LEM) 天ヶ瀬他、国立小倉病院 * Studies on <i>Lentinus edodes</i> Mycelia (LEM) in Liver Disease-(1) Inhibition of Immunological Liver cell Injury by LEM 溝口他、大阪市大(医) * Studies on <i>Lentinus edodes</i> Mycelia (LEM) in Liver Disease-(2) Effect of LEM on Antibody Production 溝口他、大阪市大(医)
1984年10月	第43回日本癌学会総会 (福岡)	* <u>椎茸菌糸体培養基より得られる多糖—蛋白質画分LAP-1の抗癌性</u> 菅野他、富山医薬大(薬)、野田食菌 * <u>椎茸菌糸体培養物より得られた温水抽出物LEMの抗腫瘍効果</u> II報： 経腸管的投与された ^{99m} Tc-LEM-MCT Emulsionの門脈内移行動態 鈴木他、富山医薬大(2外、薬)
1985年3月	第58回日本細菌学会総会 (東京)	* <u><i>Lentinus edodes</i> Mycelia 水溶性抽出物 (LEM) のマウス免疫に対する作用</u> 松村他、自治医大(細菌)、野田食菌
1985年4月	日本薬学会第105年会 (金沢)	* <u>椎茸菌糸体培養基より得られる多糖—蛋白質画分LAP-1の抗癌性：</u> <u>とくにリンパ球幼若化能との関連で</u> 菅野他、富山医薬大(薬)、野田食菌
1985年5月	第71回日本消化器病学会総会 (札幌)	* <u>免疫学的肝細胞障害及び抗体産生におよぼす <i>Lentinus edodes</i> Mycelia (LEM) の影響</u> 北村他、大阪市大(医)、東大(農化)
1985年6月	第6回癌免疫外科研究会 (大阪)	* <u>椎茸菌糸体培養物より得られた温水抽出物LEMの抗腫瘍作用について</u> 鈴木他、富山医薬大(2外、薬)
1985年10月	第44回日本癌学会総会 (東京)	* THE EFFECTS OF THE WATER SOLUBLE FRACTION(LEM)FROM CULTURE MEDIUM OF <i>LENTINUS EDODES</i> MYCELIA ON COLON CARCINOGENESIS IN DONRYU RATS BY AZOXIMETHANE (AOM) 鈴木他、富山医薬大(2外) * <u>椎茸菌糸体培養基より得られる多糖—蛋白質画分LAP-1, LAP-2の抗癌性について</u> 菅野他、富山医薬大(薬)、野田食菌
1985年11月	第23回日本癌治療学会総会 (広島)	* BRMとしての椎茸菌糸体培養物の温水抽出物のLEM 田沢他、富山医薬大(2外、薬)
1985年11月	国際消化器病肝炎シンポジウム (松山)	* Treatment of Hepatitis B Patients with LEM 天ヶ瀬他、国立小倉病院
1986年1月	アジア太平洋肝臓学会 (シンガポール)	* Treatment of Hepatitis B Patients with LEM 天ヶ瀬他、国立小倉病院

1986年3月	第72回日本消化器病学会総会 (新潟)	* <u>パネルディスカッションⅢ：慢性肝炎における和漢薬療法の現況と将来</u> 原田他、獨協医大、大阪市大 (医)
1986年4月	日本薬学会第106年会 (千葉)	* <u>植物性多糖蛋白質画分 LAP-1, LAP-2の抗毒性とリンパ球幼若化について</u> 益見他、富山医薬大 (薬)、野田食菌
1986年5月	第7回癌免疫外科研究会 (大阪)	* <u>椎茸菌糸体培養物より得られた温水抽出物、LEMの抗腫瘍作用について (第3報)</u> 増山他、富山医薬大 (2外)
1986年10月	第28回日本消化器病学会大会 (金沢)	* <u>免疫学的肝細胞障害および抗体産生におよぼすLentinus edodes Mycelia (LEM)の影響</u> 北村他、大阪市大、東大 (農化)
1986年10月	第56回日本細菌学会関東支部総会 (松本)	* <u>Lentinus edodes Mycelia 水溶性抽出物によるマウスマクロファージの活性化作用</u> 松村他、自治医大 (微)、野田食菌
1986年10月	第45回日本癌学会総会 (札幌)	* <u>シイタケ菌糸体培養基より得られる多糖蛋白質画分 LAP-1の抗毒性とマイトゲン活性</u> 菅野他、富山医薬大 (薬)、野田食菌 * <u>Anticarcinogenic action of water-soluble fraction (LEM) from Lentinus edodes Mycelia, IV</u> 鈴木他、富山医薬大 (2外)
1986年11月	第41回日本大腸肛門病学会 (京都)	* <u>アゾキシメタンによる大腸腫瘍発生における免疫賦活剤LEMの影響Ⅱ報</u> 、 鈴木他、富山医薬大 (2外、薬)
1986年12月	第16回日本免疫学会総会 (東京)	* <u>椎茸菌糸体抽出物 (LEM) 中の高分子画分の免疫活性</u> 鈴木他、東大 (農化)
1987年4月	日本薬学会第107年会 (京都)	* <u>多糖蛋白質画分 LAP-1のマウス脾細胞に対するマイトゲン効果</u> 渡辺他、富山医薬大 (薬)、野田食菌
1987年9月	第46回日本癌学会総会 (東京)	* <u>椎茸菌糸体培養物より得られる抗癌多糖蛋白質画分 LAP-1のマイトゲン活性と生化学的諸性質</u> 菅野、富山医薬大 (薬)、野田食菌 * <u>Anticarcinogenic action of water-soluble fraction (LEM) from culture medium of Lentinus edodes mycelia (V)</u> 鈴木他、富山医薬大 (2外、薬)
1987年12月	エイズ研究会第1回学術集会 (京都)	* <u>INHIBITION OF REPLICATION AND CYTOPATHIC EFFECT OF HUMAN IMMUNODEFICIENCY VIRUS BY THE EXTRACT FROM LENTINUS EDODES MYCELIA (LEM) IN VITRO</u> 栃倉他、山口大 (寄生体)
1988年4月	昭和63年度日本農芸化学会大会 (名古屋)	* <u>椎茸菌糸体培養抽出物LEMのMϕ系特異的刺激作用</u> 斎藤他、東大 (農化) * <u>椎茸菌糸抽出物 (LEM) の免疫活性物質</u> 鈴木他、東大 (農化)
1988年4月	日本薬学会108年会 (広島)	* <u>椎茸菌糸体培養物より得られる多糖蛋白質画分 LMPのマイトゲン効果</u> 渡辺他、富山医薬大 (薬)、野田食菌
1988年9月	ROMA88国際消化器病学会 (ローマ)	* <u>THERAPEUTIC EFFICACY OF LEM (Extract of culture Lentinus edodes mycelia) AGAINST HBeAg POSITIVE CHRONIC HEPATITIS B</u> 原田他、獨協医大、東京通信病院
1988年9月	第47回日本癌学会総会 (東京)	* <u>椎茸菌糸体培養物より得られる多糖蛋白質画分 LMP-11、LMP-41のマイトゲン活性について</u> 堀田他、富山医薬大 (薬)、野田食菌
1988年11月	第36回日本ウイルス学会 (東京)	* <u>種々のヒトレトロウイルスによる細胞融合に対する抗HIV剤の影響</u> 栃倉、山口大 (医)
1989年4月	1989年度日本農芸化学会大会 (新潟)	* <u>椎茸菌糸抽出物 (LEM) 中の免疫活性物質の同定</u> 鈴木他、東大 (農化)
1989年4月	日本薬学会第109年会 (名古屋)	* <u>椎茸菌糸体培養物より得られる多糖蛋白質画分 LMP-11のマイトゲン効果</u> 菅野他、富山医薬大 (薬)
1989年7月	エイズ研究会 第3回学術集会 (松江)	* <u>血友病HIV感染者に対するLEMの有用性</u> 白幡他、産業医大、東北大、浜の町病院、鹿児島大、野田食菌
1989年11月	第19回日本免疫学会総会 (札幌)	* <u>水溶性リゲニンのMϕおよび未熟骨髄細胞活性化作用</u> 鈴木他、東大 (農化、林産)
1990年3月	日本農芸化学会1990年度大会 (福岡)	* <u>免疫活性を持つ椎茸菌糸抽出物のラット腸管吸収</u> 華房他、東大 (農化、林産) * <u>椎茸菌糸抽出物 (LEM) 中の低分子成分の免疫活性</u> 鈴木他、東大 (農化、林産)
1990年6月	第26回日本肝臓学会総会 (東京)	* <u>肝類洞内皮細胞からメディエーター産生に対する免疫賦活剤の影響</u> 溝口他、若草第1病院、大阪市大 (3内) 大阪社会医療センター

1990年6月	第6回エイズ国際会議 (サンフランシスコ)	* THE USEFULNESS OF LEM (THE EXTRACT OF CULTURED LENTINUS EDODES MYCELIA) IN HIV-INFECTED HEMOPHILIACTS <u>白幡他、産業医大、東北大、浜の町病院、鹿児島大、野田食菌</u>
1990年7月	第49回日本癌学会総会 (札幌)	* 椎茸菌糸体培養物より得られる多糖蛋白質画分の <u>マイトゲン活性</u> <u>菅野他、富山医大(薬)、野田食菌</u>
1990年7月	エイズ研究会第4回学術集会 (横浜)	* LEM (Lentinus edodes Mycelia) のHIV感染血友病患者に対する効果 <u>白幡他、産業医大、東北大、浜の町病院、鹿児島大、久留米大、国療宮崎病院、国療宮崎東病院</u>
1990年8月	第19回国際血友病学会 (米国・ワシントン)	* IMMUNOLOGICAL EFFECT OF LEM (THE EXTRACT OF CULTURED LENTINUS EDODES MYCELIA) IN HIV-INFECTED HEMOPHILIACTS <u>白幡他、産業医大、東北大、浜の町病院、鹿児島大、久留米大、野田食菌</u>
1991年3月	日本薬学会第111年会 (東京)	* 椎茸菌糸体の培養物によって得られる糖蛋白質画分 LAP-1の分画・精製と <u>マイトゲン活性</u> <u>森山他、富山医大(薬)、野田食菌</u>
1991年8月	和漢医薬学会 (大阪)	* ラット腹腔浸出細胞内遊離カルシウムイオン濃度に及ぼすLEMの影響 <u>溝口他、大阪市大(3内、一生化)</u>
1991年9月	第50回日本癌学会総会 (東京)	* 椎茸菌糸体の培養物より得られる多糖蛋白質画分 LAP-1と多糖画分 LAF-1の <u>マイトゲン活性</u> <u>菅野他、富山医大(薬)、野田食菌</u> * 大腸癌発生に及ぼす各種BRMの抑制効果 <u>田沢他、富山医大(2外)</u>
1991年12月	第5回日本エイズ医学会総会 (大阪)	* HIV感染血友病患者に対するLEMの免疫学的効果(第2報) <u>白幡他、産業医大、東北大、浜の町病院、鹿児島大、久留米大、国療宮崎病院、国療宮崎東病院、鹿児島生協病院</u>
1992年4月	第8回アジア太平洋肝臓学会 (ソウル)	* TREATMENT OF HEPATITIS B PATIENTS WITH LEM <u>天ヶ瀬他、国立小倉病院</u>
1992年10月	第51回日本癌学会総会 (大阪)	* <u>植物性多糖蛋白質画分 LAP-1とその多糖画分 LAF-1のマイトゲン活性とインターフェロンの誘導</u> <u>田畑他、富山医大(薬)、野田食菌</u>
1993年3月	日本薬学会113年会 (大阪)	* 椎茸菌糸体の培養基から得た多糖蛋白質画分の <u>マイトゲン活性IFN-γの誘導</u> <u>田畑他、富山医大(薬)、野田食菌</u>
1993年10月	第52回日本癌学会総会 (仙台)	* 多糖蛋白質画分 LAP-1とその多糖画分LAF-1の <u>マイトゲン活性とサイトカイン及び窒素酸化物の産生・誘導</u> <u>小西他、富山医大(薬)、野田食菌</u>
1994年4月	日本農芸化学会1994年度大会 (東京)	* 椎茸菌糸体培養基から得た抽出物「LEM」の <u>水溶性リグニン画分(JLS-18)の経口投与によるB細胞の活性化</u> <u>山本他、日本ケミカルリサーチ、野田食菌</u> * 椎茸菌糸体培養基から得た抽出物「LEM」の <u>水溶性リグニン画分(JLS-18)の免疫賦活活性</u> <u>城野他、日本ケミカルリサーチ、野田食菌</u>
1994年10月	第53回日本癌学会総会 (名古屋)	* 椎茸菌糸体培養で得られる多糖画分(LAPI)によるIFN- γ と窒素酸化物の産生誘導 <u>菅野他、富山医大(薬)、野田食菌</u> * 椎茸菌糸体培養由来の多糖蛋白質画分(LAPI)によるマウス脾細胞からのサイトカイン・細胞傷害性因子の産生誘導 <u>小池他、富山医大(薬)、野田食菌</u>
1995年10月	第54回日本癌学会総会 (京都)	
1995年11月	第9回日本エイズ学会総会 (大阪)	* HIV感染血友病患者の免疫能に対するLEMの長期的効果 <u>酒井他、産業医科大学</u>
1996年7月	野田食菌工業プレスセミナー (東京)	* エイズ治療の最近の状況 <u>白幡、産業医大</u>
1996年10月	第55回日本癌学会総会 (横浜)	* 椎茸菌糸体培養基由来の多糖蛋白質画分(LAPI)によるマウス脾細胞の細胞傷害活性の増強 <u>鎌木他、富山医大(薬)、野田食菌</u>
1997年9月	第56回日本癌学会総会 (京都)	* 椎茸菌糸体培養基により得られる多糖蛋白質画分(LAPI)の非特異的・特異的細胞傷害活性の増強 <u>菅野他、富山医大(薬)、富山医大(遺伝子)、野田食菌</u>
1998年11月	第1回日本代替医療学会学術集会 (金沢)	* 椎茸菌糸体培養基より得られる多糖蛋白質画分(LAPI)のマウス脾細胞における細胞傷害性の増強 <u>菅野他、富山医大(薬)、富山医大(遺伝子)、野田食菌</u>
2000年11月	第3回日本補完・代替医療学会学術集会 (横浜)	* C型肝炎に対するLEMの治療効果についての検討 <u>高島他、湯川胃腸病院、野田食菌</u> * C型慢性肝炎に対するLEMの長期使用経験 <u>中村他、上市厚生病院内科、鈴木、金沢大学産婦人科</u>
2001年11月	第4回日本補完・代替医療学会学術集会 (大阪)	* C型肝炎に対するLEMの治療効果 <u>—長期経過について—</u> <u>高島他、湯川胃腸病院、野田食菌</u>
2003年10月	第6回日本補完・代替医療学会学術集会 (仙台)	* シイタケ菌糸体培養培地抽出物LEMの投与による <u>子宮体癌術後の再発予防効果についての検討</u> <u>小濱、恵寿総合病院、産婦人科</u>

- 2007年6月11日 「LEMの抗インフルエンザウイルス活性についての検討」…研究発表
春山貴弘、永田恭介：筑波大学大学院人間総合科学研究科（基礎医学系感染生物学）
- 2007年11月20日 「LEMの抗インフルエンザウイルス活性についての検討」…食品開発展2007で研究報告
春山貴弘、永田恭介：筑波大学大学院人間総合科学研究科（基礎医学系感染生物学）
野田食菌工業㈱
- 2008年4月 日本薬学会第128年会 *培養細胞および4血管閉塞脳虚血ラットを用いた椎茸菌糸体培養培地抽出物(LEM)の
神経保護作用の評価
堀内重紀 a)、岡崎真理 a)、神内伸也 a)、鈴木史子 b)、飯塚 博 b)、日比野康英 a)
a)城西大・薬・医療栄養・生体防御学、b)野田食菌工業(株)
- 2009年3月 日本薬学会第129年会 *マウス低酸素脳虚血障害に対する椎茸菌糸体培養培地抽出物(LEM)の保護作用
城西大・薬・医療栄養・生体防御学、野田食菌工業(株)
- 2014年1月 「シイタケ菌糸体を利用した発酵食品「LEM」が神経細胞の障害を軽くして脳梗塞や認知症の
重症化を防ぐと判明」
城西大学薬学部医療栄養学科 日比野康英
- 2014年3月 「ウイルスの吸着や増殖を遮断してインフルエンザを予防・改善する シイタケ菌糸体「LEM」」
筑波大学大学院人間総合科学研究科 永田恭介
- 2015年3月 日本薬学会第135年会 *「シイタケ菌糸体培養培地抽出物(LEM)の抗アレルギー効果」
花粉症などのI型アレルギーに有効
小早川幸子、飯塚 大、飯塚 博、野田食菌工業(株)

